

ドルフィン pH10 シリーズ 高温試験検証
参考資料

編集：株式会社ティ・アンド・シー・テクニカル

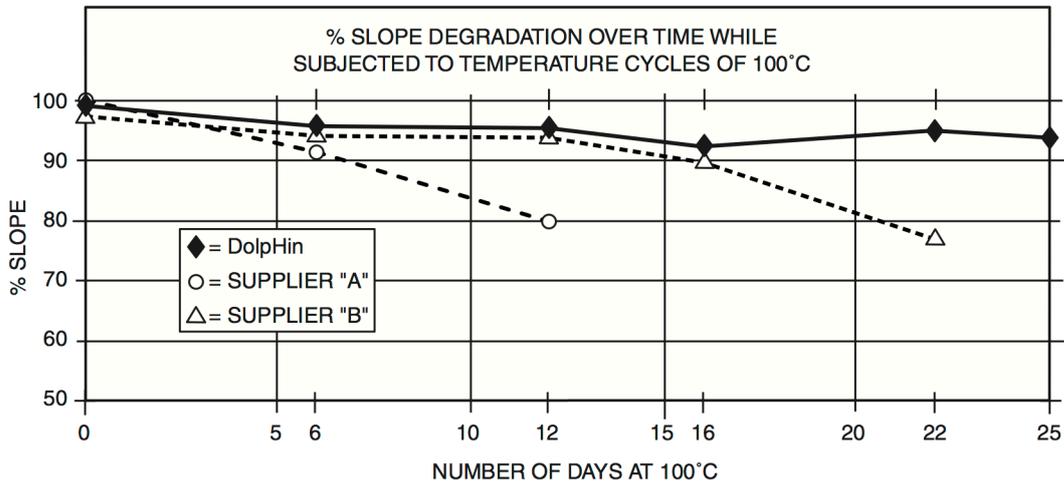
2015.5.4

出典：PSS6-1C3 A

Copyright 2002 Invensys Systems, Inc. All rights reserved

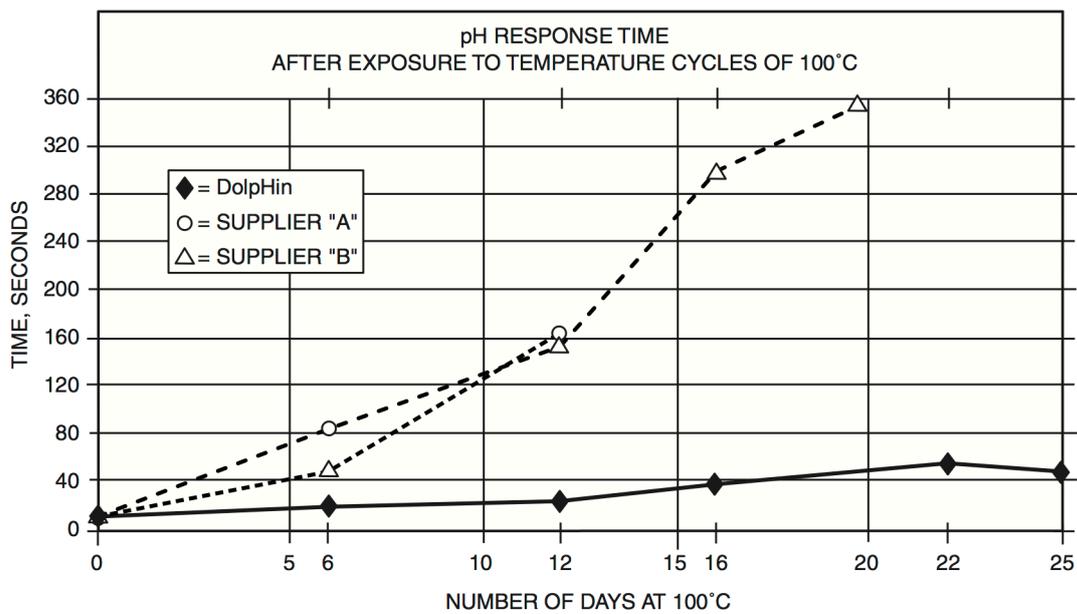
高温連続測定による劣化検証

試験条件：100°Cのプロセスで 25 日間測定したときのネルンストカーブの低下度
 検証結果からカーブ劣化は 10%以内



高温試験による応答速度の低下検証

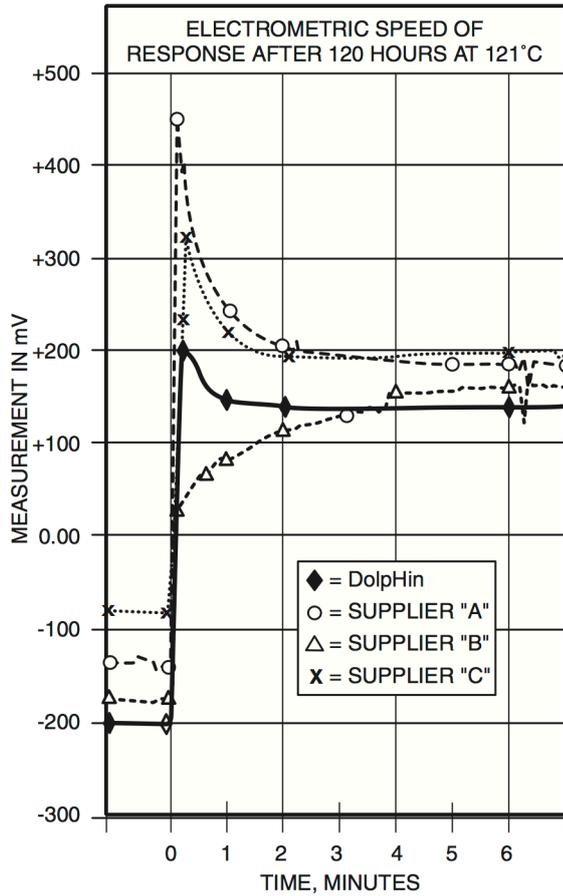
試験条件：100°Cのプロセスで 25 日間測定したときの応答速度の低下検証
 検証結果から応答速度は 50 秒以内であることが分かります。



高温試験後の応答速度劣化の検証

試験条件：121°Cで120時間運転した後の応答性能の劣化検証

検証結果より、応答は鋭く、また過剰応答が低いことが分かります。



温度センサー応答速度の検証

試験条件：25°Cから100°Cへ変化させたときの応答特性
 高速応答モデルが非常に早い応答を示しています。

